兵庫おでかけ情報
青空主義プラス

六甲大学
ROKKO-SAN DAIGAKU

六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しや情報を、大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。そのプログラムの紹介を通して、六甲山の魅力に迫ります。（毎月第２火曜日に掲載、今月は第１火曜）

根岸真理が案内
山の四季便り

闇に浮かぶ アートと紅葉

ナイトミュージアム
29日から、六甲高山植物園など

秋真っ盛りだ。標高約860㍍に位置する六甲高山植物園と六甲オルゴールミュージアム（いずれも神戸市灘区）は、北海道南部とほぼ同じ気候で、紅葉が始まるのが早い。赤、黄色に染まる自然美を夜にも楽しんでもらおうと、同園は29日から9日間、ライトアップを実施。現代美術の祭典「六甲ミーツ・アート」（11月23日まで）の期間中でもあり、今年は作品を照明で浮かび上がらせる「ナイトミュージアム」を初企画する。

空の色が次第に深みを増し、木々のシルエットが黒々と溶け込んでいく黄昏時。高山植物園の森の中に点在しているドーム型のオブジェがほのかに発光し始めた。角倉起美さんの作品「紫陽花」だ。内部にライトがセットされていて、柔らかな光が透けるのが優美。

西條茜さんの「root of cloud #1（ルート・オブ・クラウド）」も、昼間とは全く違う表情に。六甲山系の河口付近で集めた石を高温で焼いて固めた陶器。ちりばめられた石がキラキラと光を反射し、静まり返った暗い森を幻想的な世界に変える。

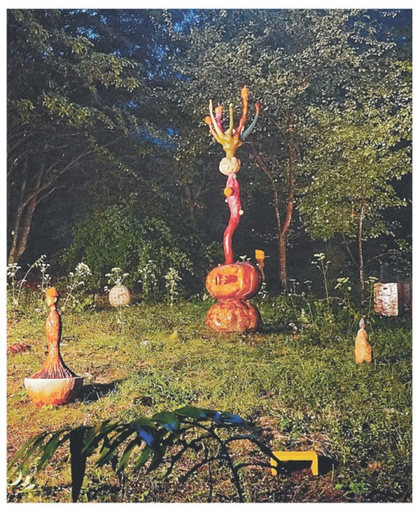
人の横顔の右耳から植物が生えている様子を木彫で表現した山本桂輔さんの「夢の山（眠る私）」も、光に照らされ、闇の中に浮かび上がることで、不思議な存在感がある。

期間中は、光や映像による作品を多く手掛ける高橋匡太さんによる参加型アートプロジェクトも行われる。「作品の一部」になってみたい人は、今から予定を空けておこう。

隣接する六甲オルゴールミュージアムと、両施設を結ぶ散策路も会場となっている。今年の公募大賞グランプリに輝いた川田知志さんの「六甲高山森林内壁画」も照明を浴びると、昼間とは違う趣になる。

紅葉が華やかさを増す季節、アートとともに自然に親しむひとときをぜひ楽しんでほしい。

六甲高山植物園など会場は、ナイトミュージアムの期間中、営業時間を午後6時半まで延長する（土日、祝日は午後7時半まで）。



㊤公募大賞グランプリに輝いた川田さんの「六甲高山森林内壁画」も照明に映える㊨闇の中に浮かぶ山本さんの木彫「夢の山（眠る私）」㊦六甲ガーデンテラスの見晴らしの塔に投影される映像作品が、六甲枝垂れのライトアップと共に楽しめる＝いずれも神戸市灘区

森の中に点在する角倉さんのドーム型オブジェ。内部が光り夜の森を照らす

ねぎし・まり　アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山シーズンガイド～春・夏」など。

山小屋

山上カフェで限定メニュー

山上のカフェやショップでは、六甲ミーツ・アートにちなんだオリジナルメニュー、グッズを販売している。参加アーティストの作品をあしらったマスキングテープや雑貨類はお土産にぴったりだ。

六甲オルゴールミュージアム「シュトラウスカフェ」では、作家とのコラボレーションプレートを提供。限定メニューの「クランベリースコーンセット」（1150円）＝**写真**＝は、クランベリーがたっぷり入った焼きたてスコーンとフルーツグラタン、アイスの取り合わせ。選べるドリンク付き。サンドアート作家・エミュヌレットによるかわいらしいアリスのイラストがお皿の下に隠れている。

文学部

◆摩耶山俳句大会　24日10時から受け付け、神戸市立自然の家（摩耶ロープウェー「星の駅」から六甲摩耶スカイシャトルバス「摩耶山市立自然の家前」）。古くから俳句の山として知られる摩耶山で開催される大会。選者は「ホトトギス」名誉主宰の稲畑汀子さんほか。12時に作句締め切り。13～16時に大会。初心者歓迎。1500円（昼食代含む）。摩耶山観光文化協会☎078・861・2684。大会当日は市立自然の家☎078・891・0001

◆六甲山専門学校「六甲ケーブルと共に35年」　11月11日19時～20時半、神戸学生青年センター（阪急「六甲」駅北徒歩５分）。六甲ケーブル職員の田爪悦弘さんが、高度成長期からバブル崩壊、阪神・淡路大震災を経験しながら、六甲ケーブルと共に過ごした35年を語る。1000円。定員30人（応募多数の場合は抽選）。はがき（〒657－0065　神戸市灘区宮山町２の４の７　サニー六甲２号）またはメール（info@hakubado.com）で10月20日までに申し込む。白馬堂Rokko☎078・841・8986（12～19時、火・水曜休）

芸術学部

◆摩耶山天上寺宝物展「文人画と長崎派の世界展」　22日～11月６日10～16時、摩耶山天上寺（摩耶ロープウェー「星の駅」徒歩10分）。江戸時代の文人が描いた脱俗の山水画と、江戸後期の日本美術に影響を与えた長崎派の花鳥画が楽しめる＝**写真**。500円（抹茶・菓子の接待付き）。同寺☎078・861・2684

◆オテル・ド・摩耶ハロウィンＤＪ'Sダンスパーティー　30日18時～20時半（受け付けは17時半）、オテル・ド・摩耶リストランテ「エルベッタ」（送迎バス運行、往路はＪＲ六甲道駅南西側のジャンボカラオケ前17時発、阪急六甲駅南東側の梅仙寺付近17時10分発。復路は21時10分ホテル発。片道540円、小学生270円、要予約）。神戸の夜景を眺めながら、ＤＪスタイルの仮装ダンスパーティを楽しむ。イタリアンビュッフェコーナー、バーカウンター設置。中学生以上4500円、小学生1800円、未就学児無料。宿泊は中学生以上6000円、小学生4700円（別途朝食代）。定員80人、宿泊は20組。要予約。オテル・ド・摩耶☎078・862・0008

◆琴の演奏会　11月３日11時15分、13時半の計２回、神戸市立森林植物園・長谷池横の特設ステージ（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。神戸親和女子大学・箏曲部による琴の演奏会＝**写真**。無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。同園☎078・591・0253

◆稲本渡クラリネットコンサート

「紅葉」　11月５日11時半、14時半の計２回、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。国内外で演奏活動を行い、同園特派員でもある稲本さんによるクラリネットコンサート＝**写真**。無料（別途入園料高校生以上300円、小中学生150円）。同園☎078・591・0253

総合学部

◆こうべ森の文化祭2016　30日10～15時、再度公園「森の遊び場」周辺（ＪＲ「三ノ宮」駅から市バス「再度公園」徒歩約５分）。六甲山をフィールドに活動する約20団体が日頃の活動を披露する。森の手入れ、自然観察、木工工作などが楽しめる。一部有料。神戸市建設局森林整備事務所☎078・371・5937

◆自然観察講座「木の実と紅葉めぐり」　11月６日10時半～12時半、神戸市立森林植物園（神鉄「北鈴蘭台」駅から無料送迎バス）。多彩な木の実と色とりどりの紅葉を観察しながら散策する。無料（別途入園料高校生以上300円、小・中学生150円）。先着30人。要予約。同園☎078・591・0253

環境学部

◆森の手づくりリース体験　15日～11月23日、10時～16時半（受け付けは16時まで）、六甲高山植物園内ショップアルピコラ（六甲ケーブル「六甲山上」駅から六甲山上バス「高山植物園」）。六甲山で採れた木の実やアジサイのドライフラワーを使って、オリジナルリースを作る。参加費650円（別途入園料中学生以上620円、４歳～小学生310円）。同園☎078・891・1247

催しの日程、内容などは変更される場合があります。お出かけ前に主催者にご確認ください。ホームページhttp://653daigaku.com/